スーパードクター meet 子育て

season 02

川崎医科大学附属
川崎病院
Kawasaki Super Doctors #07

小児科 中野教授とお伝えする

役立つ子育て情報!

小児科のスーパードクター・中野先生が、子どもの健康管理や病気にまつわる知識、子育て情報を紹介。パパ・ママの不安や悩みを解消します。

スーパードクター
小児科／中野 貴司 教授
専門領域 小児科、感染症、予防接種、国際保健
専門医・指導医
日本小児科学会専門医／日本感染症学会専門医・指導医／ICD制度協議会認定インフェクションコントロールドクター（ICD）／国際渡航医学会 渡航医学専門医／臨床研修指導医

今回のテーマ

新しい環境と子どもの健康 ～感染症から子どもを守るには～

4月から始まる新年度の準備に忙しいこの時期、新たな環境のもとでお子さんたちが健やかな集団生活を送れるように、知っておきたい感染症のこと、前もって予防するための対策や国の支援について、子どもの感染症がご専門の中野先生に、詳しく教えていただきました。

パパ・ママの正しい知識と理解が子どもを守る

中野先生 新しい生活環境（集団生活）になると、自分の子どもが病気をうつす、うつされた等が気になりますか？

井野戸ママ お互い様という気がしますが、熱などで出席ができないと困ることがあります。

中野先生 子どもにとっても、働くパパ・ママにとっても早い回復に越したことはないですが、感染症の場合には気をつけることがいくつかあります。

例えば、インフルエンザなどの感染症にかかった時の出席停止期間が2012年に改定されました。幼稚園以下のお子さんについては出席停止期間が就学児よりも1日長いのですが、これは免疫の力が弱い分、病原体を体外に出す期間が長くなるためです。単に出席停止が何日という知識だけではなく、なぜそれ程の期間になっているのかを理解された方が増えると、より健やかな集団生活を送ることができるのではないでしょうか。

井野戸ママ・美海ちゃん（4歳）

インフルエンザの出席停止について

以前	2012年改定後
解熱した後2日を経過するまで	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児では3日）を経過するまで

お集まりいただいたのは、3歳から小学生のお子さんをお持ちのママたち。今、気になる子どもの感染症について、専門家の中野先生にお話をうかがいました。

重要なのは、重症化や合併症のリスクを考えること

金石ママ おたふくかぜは、かかった方が免疫がついて良いと思っていますが、どうでしょうか？

中野先生 確かに予防接種よりも実際に病気にかかった方が強い免疫がつくのですが、病気のリスクは合併症です。おたふくかぜの場合は髄膜炎や脳炎を起こしたり、聴力の低下を招くこともあります。一方、予防接種のメリットは合併症の頻度がはるかに低く、副反応があった場合の補償もしっかりしているところです。

金石ママ・佳寿真くん（5歳）

金石ママ 合併症のことは考えていませんでした。予防接種は受けておいた方が良いのですね。

中野先生 おたふくかぜは、幼稚園や保育園、小学校などで集団感染しやすい病気です。予防接種を受けていれば、かかっても重症化せずに済む場合もあり、ぜひ受けておいていただきたいですね。

粂ママ・佳里奈ちゃん（5歳）
成優くん（3歳）

相談はかかりつけの小児科専門医か予防接種センターへ

粂ママ 予防接種といえば私が子どもの頃は学校で一斉に受けていましたが、今はそうではないですね。なぜでしょうか？

中野先生 かつては集団接種が行われていたのですが、今は個別接種が原則です。これはお子さん一人ひとりの体調に合わせて適切なときに受ける方が良い、という考え方に変わってきたためです。

井野戸ママ 接種する種類が多く、スケジュールをあわせるのが大変ですが…

中野先生 乳幼児の感染症には症状の重い病気が多く、どんな病気にどんな順序でかかるかは誰にもわかりません。早い段階でできるだけ多くの病気に対する免疫をつけるために接種スケジュールが組まれています。予定の時期に接種できなかった等の場合は、小児科専門医にご相談されると良いでしょう。また当院は岡山県の委託を受け、「岡山県予防接種センター」を開設しています。気になることがあれば気軽にご相談ください。

集団生活が始まる前に今一度、接種記録を確認しておきましょう。接種忘れがあった場合はかかりつけ医に相談しましょう。

スーパードクター＆アドバイザーに直接質問したいパパ・ママ募集! 詳しくはメール（planning@hughug.co.jp）にてお問い合わせください。

KAWASAKI NEWS

写真撮影日：2月3日

川崎医科大学
総合医療センター
平成28年12月1日
新築移転 開院

岡山県予防接種センターのご案内
（川崎医科大学附属川崎病院内）
電話による予防接種に関する医療相談 相談無料
具体的には
お子さんの予防接種スケジュール、予防接種副反応や事故、ワクチンの不完全接種、海外渡航時の接種など
お問い合わせ:TEL(086)225-2355
医療相談日・時間 毎週火曜日・金曜日 13:00～16:00（祝日、年末年始、6月1日は除く）

川崎医科大学附属川崎病院 〒700-8505 岡山市北区中山下2-1-80 TEL.(086)225-2111
http://www.kawasaki-m.ac.jp/kawasakihp/